



今回の特集の撮影は、「やすぎジュニアプラスバンド」の皆さんに協力いただきました。
代表の大和美月さん（6年生）は「実際に大ホールで楽器の音を出してみましたが、とてもきれいな音に聞こえた。9月末にステージに立つ予定ですが楽しみです」と話してくれました。

夢の舞台が完成



ARTEPIA
Yasugi General Culture Hall

安来市総合文化ホール「アルテピア」が9月9日にオープン

平成25年度から事業を進めてきた安来市総合文化ホール「アルテピア」が完成し9月9日、開館しました。

「アルテ」は芸術を表すスペイン語とイタリア語のアルテ（arte）。「ピア」は理想郷を表すユートピア（utopia）のピアを意味しています。市の文化・芸術の拠点となり、皆さんに親しまれる施設となるようにとの願いが込められています。

今回の特集は「アルテピア」を紹介します。

アルテピアの外観は縦方向のストライプ状のデザインが特徴的です。周囲の平野を流れる伯太・吉田・飯梨川などのせせらぎや、市の木である竹をモチーフにしています。また、大・小ホール棟のシルエットは、周辺の穏やかな山並みをイメージさせてくれます。外壁の低層部分は地元産杉板型枠でコンクリートを仕上げていますので、木目が模様のようにアクセントを与えています。

まちの文化はそこに暮らす人や歴史、風土、産業が形づくります。そして、時代とともに進化していきます。「常に変化し続ける芸術。守り、発展し続ける文化」。総合文化ホール「アルテピア」のロゴマークにはこんな思いが込められています。

今月9日に開館した同ホールは、市民の皆さんの交流や多彩な文化芸術活動の舞台となる施設です。大小ホールをはじめ展示室、練習室など、様々な場面に対応できます。単なる鑑賞施設ではなく、市の「ひとづくり」「まちづくり」の拠点を目指しています。





①大ホールの2階ホワイエ（休憩所）。②小ホールは可動式の客席300席を収納すると平らなホールに。③大・小ホールには楽屋が10部屋あります。区切りを無くすと大部屋になります。④練習室は鏡張りで、完全防音。音楽や演劇などの練習に利用できます。

【建築概要】

地上4階建て、鉄骨鉄筋コンクリート造。延べ床面積は7,238㎡。大ホールは1,008人収容、小ホールは300人収容。その他、展示室や会議室、練習室などを備えています。駐車台数は540台分。

【所在地】

安来市飯島町70番地
電話 0854-21-0101

1008人収容の大ホールは、ゆったりとした座席と質の高い音響となるよう設計。小ホールは可動式の客席を採用しフラットにすることが可能に。ダンスやパーティーなどに使えます。市民ロビーは十分なスペースを確保し、打ち合わせやプレイガイドでの相談がゆつくりとできます。このほか、鏡張りの練習室や様々な発表に対応できる展示室などを備えています。

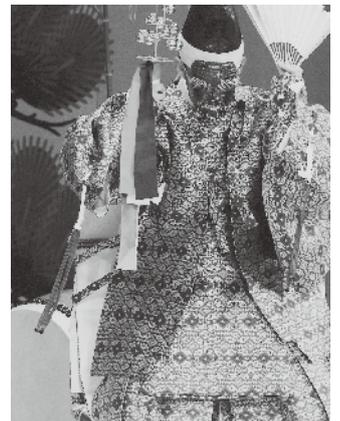
一方、建築のデザインにも随所にこだわりがあります。安来の文化や自然を感じられるよう、建物には地元ゆかりの素材や風景などが取り入れられています。川のせせらぎや竹林、穏やかな中海を連想させるデザインは、建物をみるだけでも楽しむことができます。

開館以降、記念イベントと銘打って様々な企画を用意しています。また、市民の皆さんが企画した開館記念事業も開催されます。ぜひ一度、足をお運びください。



▶9月9日に行った開館記念式典では、ユネスコ無形文化遺産に登録されている佐陀神能で柿落とし。祝言にふさわしい演目「式三番」から「三番叟」が舞われました。

◀式典では安来節を披露。縁起がよいとされる銭太鼓は15人の特別編成で開館を祝いました。





④軽食・喫茶の販売があります

十分なスペースを確保した市民ラウンジでは、障がい者就労施設の協力を得て手づくりパンなどの軽食やドリンクを販売しています。打ち合わせや休憩などにご利用ください。

市民ロビーではプレイガイドや近隣のイベント情報を入手できる情報コーナーがあります。



⑤旧市民会館の素材を引き継ぐ

長い間、皆さんに親まれてきた旧市民会館で使われていた錦山焼タイルと荒島石はアルテピアで再利用しています。地元産の素材はアルテピアに安来らしさを与えています。

錦山焼は安来高校美術部の皆さんのデザインによって施設のアクセントとなっています。

⑥バイオマス利用の省エネ施設

市内公共施設では初めてバイオマスボイラーを使っています。市内産の木材チップを燃料に、館内の約50%の空調熱源を賄っています。二酸化炭素の排出削減や市内の森林資源の循環に役立っています。(写真はサイロ内)



①前後の間隔が1メートル

大ホールの座席はゆったりできる幅を確保。旧市民会館より6センチ広く、前後の間隔は1メートルです。着席したままで前を横切ることができます。また、座席自体にも工夫が。座席の先端が薄くなっているのので立ち上がりやすい設計です。ひじ掛けは「三角」になっており、隣の人の肘が気になりにくいデザインです。



②心地よい風をそのままに

アルテピアの駐車場は白っぽい舗装。保水舗装と呼ばれ、路面の温度を抑える効果があります。オリンピックのマラソンコースにも採用されており、平野からの心地よい風がそのままアルテピアを通り抜



けます。実際に触って黒い舗装と比べてみると、温度の違いがよくわかります。

③展示室は自由自在にレイアウト

天井には可動式パネルと照明用のレールが四方八方に取り付けられています。このため、展示内容に応じた自由なレイアウトとライティングが可能です。パネルの幅は約1.8m。パネルを収納すれば広い空間になり、会議室としても利用できます。





今後のイベントスケジュール

10月以降のもの。市が主催・共催のもの。

- 10/1 (日) **なかうみ交響楽団コンサート**
第14回演奏会。指揮者水間満、ホルン独奏穂山純果（米子市出身）

- 10/7 (土) **しまねシンフォネット弦楽キャンプ**
- 10/8 (日)～10/9 (月)祝 **しまね映画祭安来会場**
・10/8「たたら侍」「質実剛健～生きざま～」を上映。
※上映前には錦織監督の舞台あいさつがあります
・10/9「この世界の片隅に」「ゆずり葉の頃」を上映。
- 10/22 (日) **アルテピア de 婚活**
大規模交流イベント「屋台気分de婚活」。2月にも開催予定。

- 10/29 (日) **吹奏楽&ジャズコンサート**
 安来ウィンドオーケストラ、レインボージャズオーケストラ、ひたちやすぎ吹奏楽団の共演です。
- 11/3 (金)祝～11/26 (日) **本池秀夫 - 革の世界展 -**
 合計100体の人形・動物・革絵のレーザーアートが展示されます。前売り券発売中
- 11/19 (日) **DRUM TAO公演**
ドラムロック「疾風」-更なる「新」を求めて。前売り券発売中。

- 12/10 (日) **NHKのだ自慢**

施設利用のご案内

【ホール】

・13カ月前から7日前まで予約できます。（練習利用は6カ月前から3日前まで）

【展示室・会議室・練習室など】

・12カ月前から3日前まで予約できます。

詳しくは下記へ問い合わせください。

【問い合わせ】

安来市総合文化ホール アルテピア

☎ 0854-21-0101 メール arte@artepia.jp



⑦大山を望む大展望広場

アルテピアの正面は中国地方最高峰の大山を望むことができます。この景色を楽しんでもらおうと2階屋上に展望スペースを設けています。

⑧最高級のピアノがあります

アルテピアにはスタインウェイ&サンズ社のピアノを用意しています。同社のピアノは世界最高峰と言われ、多くのプロが愛用しています。最高の音色を、音響にこだわったアルテピアのホールで楽しむことができます。普段は専用のピアノ庫に保管しています。



⑨最高の音響を皆さんへ

大ホールの壁面には凹凸があります。また、舞台には囲い込むような音響反射板を備えています。これらを調節することで音楽や演劇、講演などを最高の“音”で聴くことができます。専門家からは「最高レベルの音響」との評価を得ています。

